情報公開文書

2025年7月16日

研究課題名：造血器腫瘍におけるゲノム解析

(英題：Molecular genetical analysis in hematological malignancies)

研究の概要

本研究は、白血病や悪性リンパ腫、多発性骨髄腫などの造血器腫瘍において、がんの原因となる「ゲノム（遺伝情報）」の異常を詳しく調べることで、正確な診断、治療効果の判定、予後（病気の経過の見通し）の予測、さらに新たな治療法の開発につなげることを目的としています。

研究の方法

本研究の参加について同意を得たのちに通常の診療で採取された血液や骨髄液などの検体を用いて、DNA や RNA などの遺伝情報を解析しています。また、必要に応じて正常な組織（頬の粘膜、毛髪、爪など）も非侵襲的な方法で採取します。解析には PCR 法やシーケンス法などの最新技術を使用します。

研究対象

本研究の対象は、造血器腫瘍と診断された、またはその疑いがある患者さんです。小児・成人を問わず、島根大学医学部附属病院などで診療を受けている方が対象となります。

研究期間

本研究は 2020 年に開始され、倫理審査の承認を経て、2031 年 3 月 31 日まで継続される予定です。その後も、倫理委員会の審査に基づき 5 年ごとに研究の継続を検討します。

個人情報とデータの取り扱い

患者さんの検体や情報は個人を特定できない状態にして、厳重な管理のもとに保管・解析されます。個人が特定されることはありません。また、研究成果は学会や学術誌で公表されますが、個人を特定できる情報は一切含まれません。

ゲノム情報の返却とカウンセリング

研究の結果、患者さんやご家族の健康に重大な影響を与える可能性のあるゲノムの変化が見つかった場合には、専門部署で検討のうえ、患者さんやご家族の希望に応じて結果の返却を行います。必要に応じて、島根大学医学部附属病院の遺伝カウンセリング外来で相談も可能です。

利益および負担

研究参加による新たな費用負担はありません。検体の解析費用は研究費で賄われますが、遺伝カウンセリングにかかる費用は保険診療あるいは自費診療となる場合があります。

相談窓口

研究責任者：

竹谷 健 (たけたに たけし)

島根大学医学部 小児科 教授

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL: 0853-20-2220 (小児科)

E-mail: ttaketani@med.shimane-u.ac.jp